

令和4年度ヘルスプランぎふ21推進会議 議事概要

- 1 日 時 令和4年7月5日(火) 15時30分～16時30分
- 2 開催方法 オンライン開催
- 3 出席者 委員13名、事務局3名

【委員】

	団体名	職名	氏 名	備考
1	岐阜大学	教授	永田 知里	オンライン
2	岐阜県医師会	会長	伊在井 みどり	オンライン
3	岐阜県立看護大学	教授	会田 敬志	オンライン
4	朝日大学	教授	磯崎 篤則	オンライン
5	食育推進会議	委員長	道家 晶子	オンライン
6	地域職域連携推進部会	部会長	上村 博幸	欠席
7	岐阜聖徳学園大学	教授	小栗 和雄	欠席
8	岐阜県地域女性団体協議会	副会長	三輪 やよい	オンライン
9	岐阜県国民健康保険団体連合会	常務理事	西垣 功朗	オンライン
10	岐阜労働局労働基準部	労働基準部長	田之上 英治	オンライン
11	岐阜県学校保健会	副会長	村田 明治	オンライン
12	岐阜県後期高齢者医療広域連合	事務局長	早川 昌克	オンライン
13	岐阜県市町村保健活動推進協議会	保健師部会長	中林 直美	オンライン
14	岐阜県保健所長会	会長	久保田 芳則	オンライン
15	岐阜県精神保健福祉センター	所長	奥村 佳子	オンライン

【事務局】

16	岐阜県健康福祉部保健医療課	課長	井上 玲子
17		係長	山本 敦弘
18		技術主査	小川 麻里子

■挨拶（岐阜県健康福祉部保健医療課長 井上玲子）

■委員長選出

- ・委員互選により永田委員選出

■報告事項

- (1) 健康日本21（第2次）最終評価報告書案について

■協議事項

(1) 第3次ヘルスプランぎふ21の最終評価・次期計画の策定について

①目的・スケジュール

- ・異議なし

②最終評価の方法案について

- ・本県計画の評価は、健康日本21（第2次）の評価方法に沿って進めていく。
- ・評価した内容を、県民にどう伝えていくかが課題である。改善や悪化を簡潔にまとめ、県民にしっかりと周知し、今後の活動につなげていただきたい。

③県民健康意識調査について

- ・選択肢の並べ方は、ポジティブな内容からネガティブな内容へと統一するとよい。
- ・県民が理解しにくい単語には、ふりがなや解説をつけるとよい。
- ・ボランティア活動に関しては、健康づくりと関係のない活動も含まれており、どのような捉え方をするか整理するとよい。
- ・回答者がどこに回答するか困らないよう、数字に丸をつけるなど明記するとよい。
- ・表形式の場合、同じ行に丸をつけてしまう場合もあるため、交互に網掛けする等の工夫をするとよい。
- ・調査を実施することが、健康づくりの啓発を図ることにつながる。
- ・回収率の目標が明確であるとよい。

(2) 清流の国ぎふ健康づくり優良活動表彰（案）について

- ・労働局では、労働衛生に関する局長表彰制度があるため連携できるとよい。

(3) その他

- ・コロナ対応で、肥満、糖尿病等の生活習慣病がある方は若い方でも重症化しており、リスクファクターを減らしていくことが非常に重要だと感じている。
- ・コロナにより生活スタイルが変わり、様々な面で影響が出ていると危惧する。心の健康づくりとして、一般の方への支援にも力を入れながら対応できるとよい。